



PTW

ポールトゥウィンホールディングス株式会社

2024年 1月期 第1四半期 決算補足資料

- 証券コード | 3657
- 銘柄略称 | ポールHD

2023年6月9日



- メディア・コンテンツ、海外ソリューションが売上げけん引し、四半期過去最高売上高
- 当第1四半期より、アクアプラスの業績が新規連結寄与
- 前期に引き続き、積極的な人材採用、事業所拡充、働く環境整備に関する費用が増加

売上高

10,948百万円

前年同期比 +13.9 %

営業利益

294百万円

前年同期比 Δ 58.0 %

経常利益

330百万円

前年同期比 Δ 61.5 %

親会社株主に帰属する
四半期純利益

95百万円

前年同期比 Δ 74.9 %

- 1 | 2024年1月期 第1四半期連結決算概況… 3
- 2 | 2024年1月期 通期連結業績予想 … 7
- 3 | 今後の事業戦略 … 10
- 4 | (参考) 会社概要・事業内容 … 16

1-1. 2024年1月期 第1四半期連結業績概況 ~前年同期比~

PTW

- メディア・コンテンツ、海外ソリューションが売上げん引し、四半期過去最高売上高
- 当第1四半期より、アクアプラスの業績が新規連結寄与
- 前期に引き続き、積極的な人材採用、事業所拡充、働く環境整備に関する費用が増加

単位:百万円(単位未満切捨)

	当期 2024/1期 第1四半期 (2023.2-2023.4)		前期 2023/1期 第1四半期 (2022.2-2022.4)		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高	10,948	-	9,610	-	+1,337	+13.9%
営業利益	294	2.7%	702	7.3%	△407	△58.0%
経常利益	330	3.0%	857	8.9%	△527	△61.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	95	0.9%	381	4.0%	△285	△74.9%
(参考) EBITDA	541	4.9%	978	10.2%	△437	△44.7%

(注)比率については表示単位未満を四捨五入

1-2. 2024年1月期 第1四半期業務別業績概況 ～前年同期比～

PTW

- 国内ソリューション: Eコマース拡大もゲーム減少し売上横ばい、事業所拡充費用増加
- 海外ソリューション: ローカライズ業務拡大、円安効果により売上増加
- メディア・コンテンツ: アクアプラス新規連結寄与、ゲーム共同開発配当金収入により売上増加

単位:百万円(単位未満切捨)

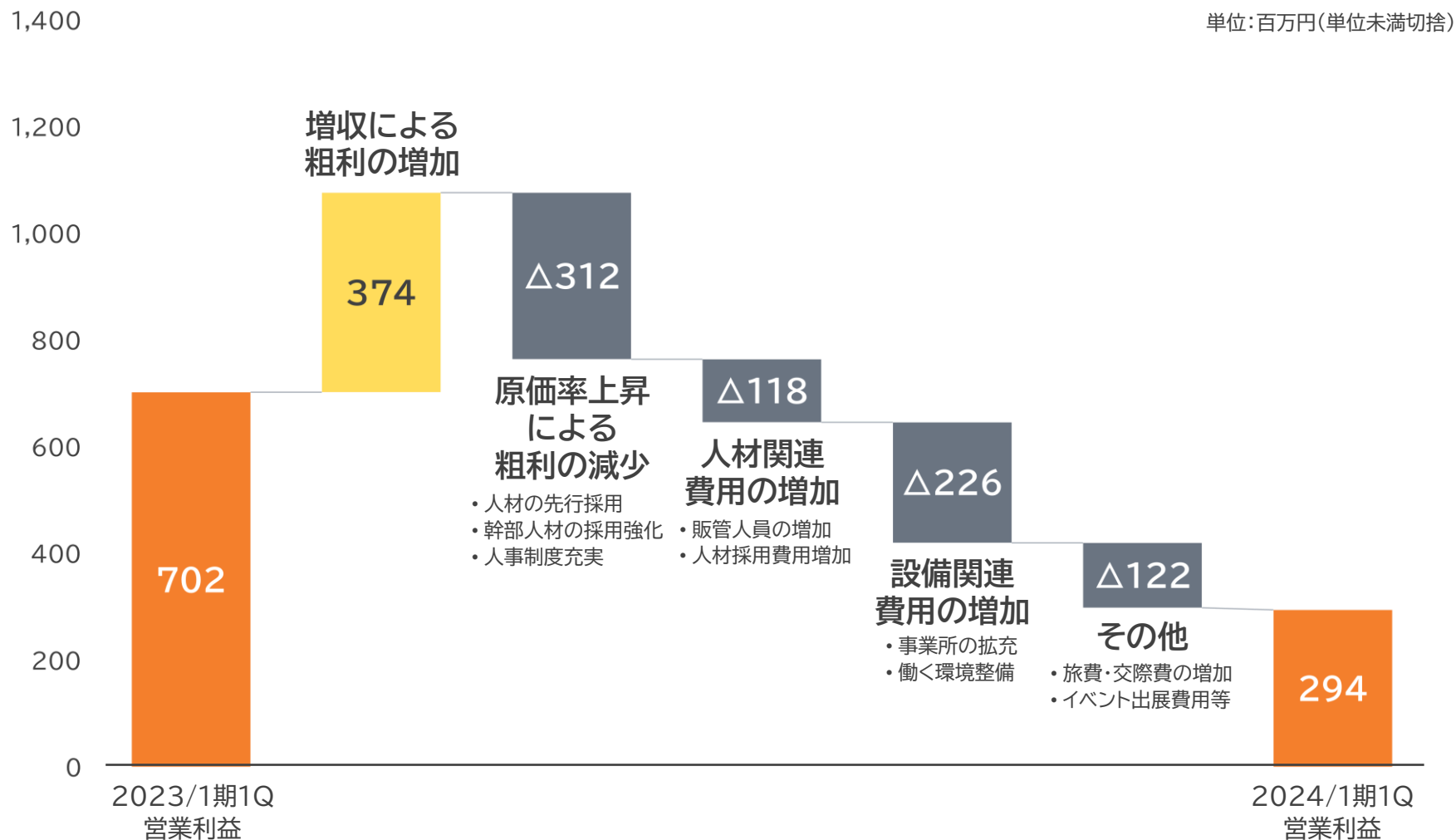
			当期		前期		前年同期比	
			2024/1期 第1四半期 (2023.2-2023.4)		2023/1期 第1四半期 (2022.2-2022.4)			
			実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
国内 ソリューション	売上高	外部	6,316		6,396		△79	△1.2%
		内部	17		20		△3	△16.5%
		計	6,334	-	6,417	-	△83	△1.3%
	営業利益		305	4.8%	973	15.2%	△668	△68.6%
海外 ソリューション	売上高	外部	3,045		2,575		+470	+18.3%
		内部	304		386		△82	△21.4%
		計	3,349	-	2,962	-	+387	+13.1%
	営業利益		68	2.3%	△112	△4.4%	+181	-
メディア・ コンテンツ	売上高	外部	1,586		639		+947	+148.2%
		内部	5		10		△5	△50.5%
		計	1,591	-	649	-	+941	+144.9%
	営業利益		12	0.8%	△145	△22.8%	+158	-

(注)1. 比率については表示単位未満を四捨五入 2. 業務区分ごとの売上高及び営業利益は社内管理数値に基づく参考情報(他に全社費用が発生)

3. 「売上高」の「外部」は外部顧客への売上高、「内部」は業務間の内部売上高・振替高、営業利益率は「外部」売上高を分母に計算

1-3. 2024年1月期 第1四半期営業利益分析 ～前年同期比～

■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



1-4. 2024年1月期 第1四半期連結財政状態 ～前期末比～

PTW

- センター開設により固定資産(建物構築物、工具器具備品、敷金保証金)増加
- 配当金支払、自己株式取得等により現預金減少
- 預り金(配当源泉税)増加により流動負債増加

単位:百万円(単位未満切捨)

	2024/1期 1Q末	2023/1期末	増減額
流動資産	19,527	20,244	△716
(うち、現預金)	(9,888)	(11,192)	(△1,303)
有形固定資産	1,815	1,547	+268
無形固定資産	2,802	2,871	△69
投資その他の資産	3,252	2,795	+456
固定資産	7,870	7,215	+655
資産合計	27,397	27,459	△61
流動負債	9,307	8,664	+643
固定負債	1,063	1,102	△39
負債合計	10,370	9,766	+603
純資産合計	17,027	17,693	△665
(うち、自己株式)	(△1,019)	(△703)	(△316)
負債・純資産合計	27,397	27,459	△61

2-1. 2024年1月期 通期連結業績予想

PTW

- 各事業への成長投資(経営基盤強化、事業成長・拡大のためのM&A)を積極的に推進
- 国内ソリューション、海外ソリューション、メディア・コンテンツの連携をさらに強固にし、全方位なソリューションを提供することで、事業拡大のサイクルを作り出す

単位:百万円(単位未満切捨)

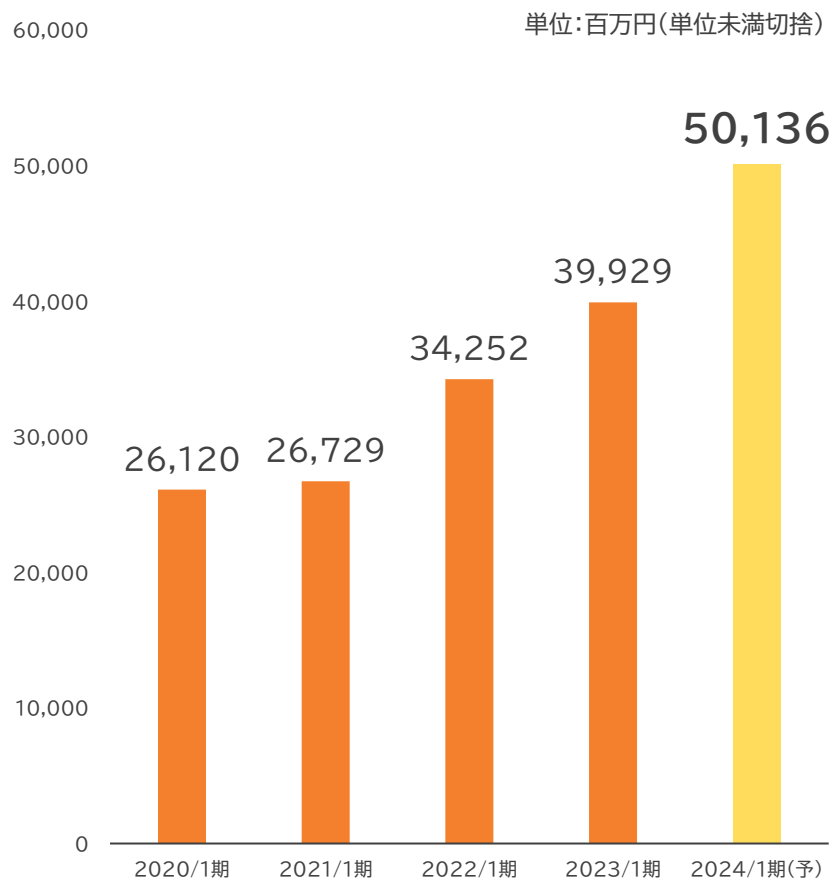
	2024/1期 通期予想	2023/1期 通期実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	50,136	39,929	+10,207	+25.6%
営業利益	3,174	2,724	+450	+16.5%
経常利益	3,177	2,689	+488	+18.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,952	795	+1,157	+145.6%
1株当たり当期純利益	52.72円	21.18円	+31.54円	-
1株当たり配当金	16円	15円	+1円	-

(注)比率については表示単位未満を四捨五入

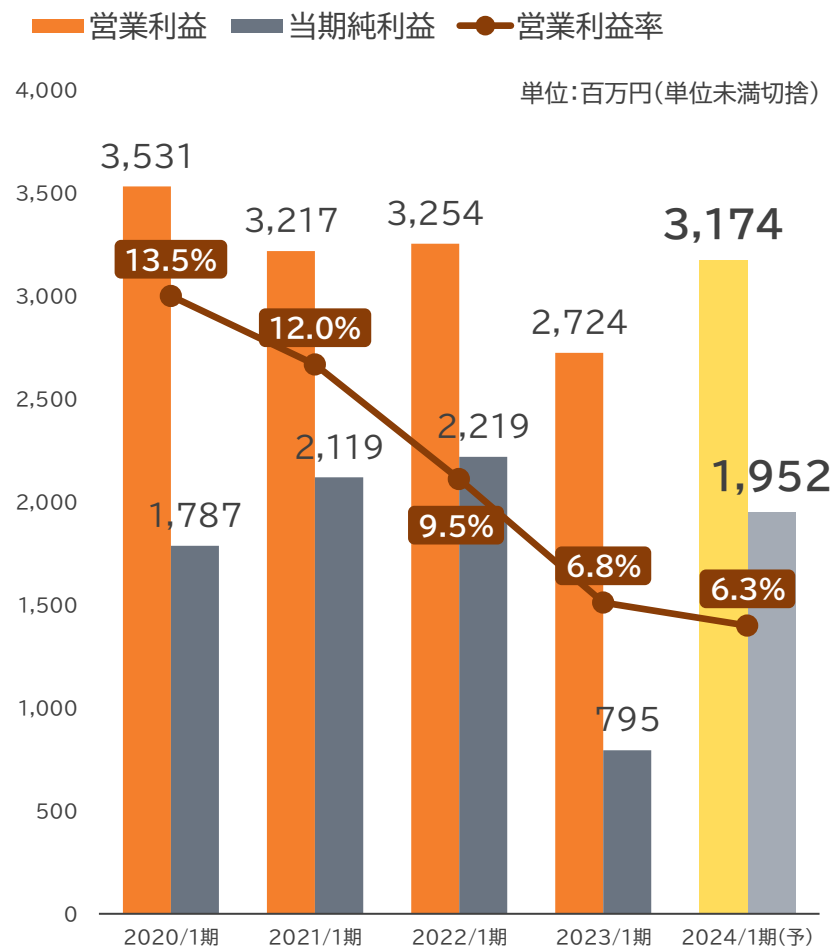
2-2. 通期連結業績の推移、計画

PTW

売上高の推移



営業利益・当期純利益の推移



(注)1. 2024/1期は2023年3月14日公表の業績予想を参考情報として記載 2. 比率については表示単位未満を四捨五入

2-3. 2024年1月期 通期連結業績予想 ~進捗状況~

PTW

- 一部計画を下回る業務があるが、下期に向けて受注増加、稼働率向上を見込む
- 現時点においては計画通り業績推移するものと予想しており、連結業績予想に変更なし

単位:百万円(単位未満切捨)

	第1四半期 実績	第2四半期(累計)		通期	
		予想	進捗率	予想	進捗率
売上高	10,948	24,067	45.5%	50,136	21.8%
営業利益	294	1,338	22.0%	3,174	9.3%
経常利益	330	1,340	24.6%	3,177	10.4%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	95	882	10.8%	1,952	4.9%

(注)比率については表示単位未満を四捨五入

3-1. 当社グループの成長戦略

- 持続的な企業価値向上を実現するべく、現事業の定義を明確化し、強みを活かすことでリスクを抑えつつ実現可能な成長戦略を設計
- 成長投資と株主還元のバランスを最適化しながらEPS、ROEの向上を図る

成長戦略

グループ企業が担う
事業定義の明確化
(強みとアセットの共通言語化)



最大限の成長を見込んだ
戦略設計
(強みを元にリスクを低減した戦略)

事業・組織体制の構築

- ワンストップ型サービスライン形成
- グループ利益の最大化を狙う統廃合
- 現況に適したポートフォリオ再形成

資本政策

- 成長投資と株主還元への最適な配分
- ボトムアップで株主還元余地を検証
- トップダウンで株主還元水準を検証

3-2. 成長戦略(ビジネスモデル)

PTW

■ サービス・ライフサイクルソリューション

- すべてのサービスにおける生まれてから廃止されるまでの5つのフェーズ「サービス・ライフサイクル(SLC)」
- 各工程においてリソースやナレッジを十分に持たない企業を顧客として、アウトソーシング型でソリューションを提供

サービス・ライフサイクル	当社グループが提供するソリューション	主に担当する企業
戦略 SS: サービスストラテジ	<ul style="list-style-type: none"> ● ゲーム・アニメ制作 ● システム開発 	   PTW International Holdings
設計 SD: サービスデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ● ローカライズ、カルチャライズ ● 多言語音声収録 	PTW International Holdings
移行 ST: サービス移行ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ● デバッグ・検証、システムテスト ● セキュリティ診断 	  PTW International Holdings
運用 SO: サービスオペレーション	<ul style="list-style-type: none"> ● モニタリング、広告審査 ● インフラ運用・保守 	  PTW International Holdings
継続的サービス改善 CSI: コンティニュアルサービスインブルーメント	<ul style="list-style-type: none"> ● カスタマーサポート ● アクセシビリティ 	  PTW International Holdings

3-3. 成長戦略(3次元成長)

3次元成長

「サービス・ライフサイクル(SLC)」を事業のコアとし、

お互いに作用しあう3つのベクトルである「工程」、「地域」、「分野」それぞれで立体的な成長戦略を策定、推進



3-4. 事業・組織体制の構築

- グループ利益の最大化を睨んだ事業・組織体制の構築を行い、サービス・ライフサイクルソリューションを実現するサービスラインの形成を推進



現状の課題

- 事業間に横串を刺したグループ経営体制の構築とグループ子会社間の連携強化が途上
- M&Aによる事業拡張とそれに伴うPMI(経営統合プロセス)の規律強化の必要性
- メディア・コンテンツなど先行投資フェーズにある事業に関して将来的な最大収益化に向けた投資意思決定プロセスに更なる改善余地



課題に対する打ち手

- 顧客のニーズに対して全方位で提供可能なサービスラインの形成
- 各事業の連携強化による有機的成長の実現
- 業界変化に対応した、規律に基づく事業ポートフォリオの組み換え検討
- 外部環境の変化に即応するための投資撤退基準の再検討

3-5. 資本政策

- 成長投資と株主還元を両立するキャピタル・アロケーションの方針検討・策定を行い、事業・組織体制の構築を含め、今年度内に具体的な検証結果とプランを報告予定



現状の課題

- 以下3項目に関してキャピタル・アロケーション方針に最適化の余地が存在

株主還元と成長投資のバランス決定

株主還元の水準決定

必要最低現預金の水準決定



課題に対する打ち手

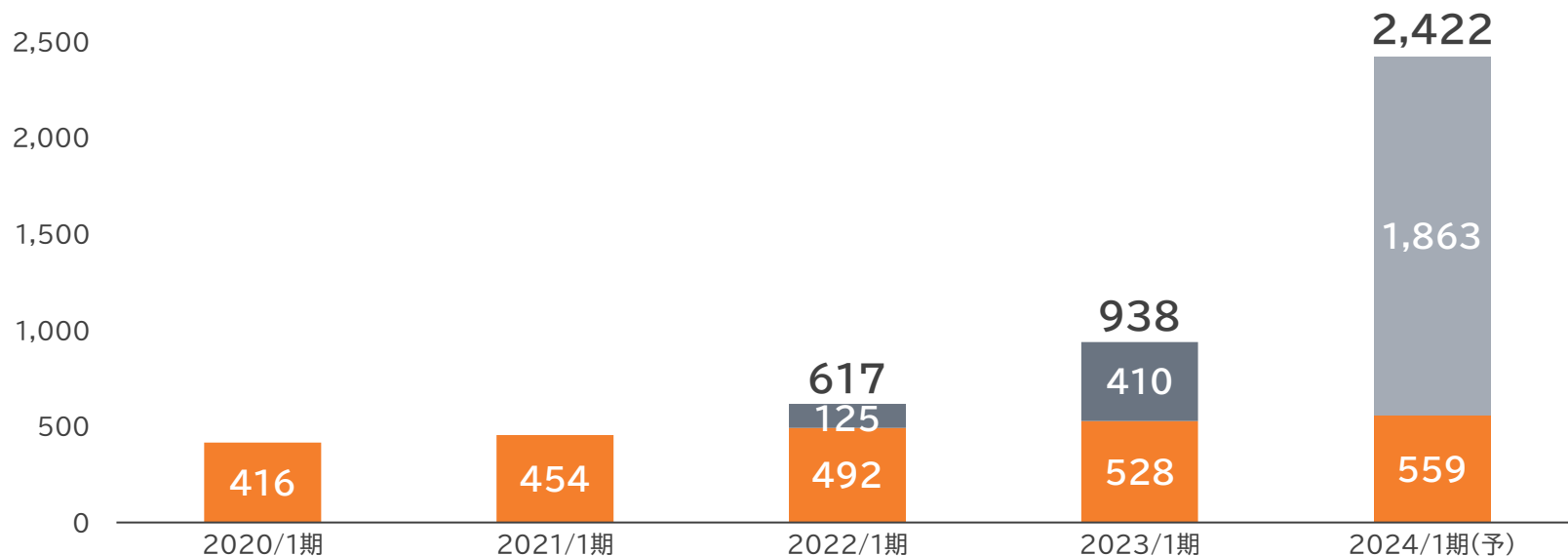
- 成長投資と株主還元への最適な配分を行い、余剰現預金を積み上げずに企業価値向上にコミット
- 資本収益率がハードルレートを上回る投資機会への集中的な成長投資の実施
- 投下資本額から算出するボトムアップ方式と、DOE等を基準に算定するトップダウン方式で、最適な株主還元水準を検証

3-6. 株主還元の実績

PTW

■ 配当金支払額 ■ 自己株式取得額

(計上期ベース)単位:百万円



配当金支払額	416	454	492	528	559
自己株式取得額	-	-	125	410	1,863
合計	416	454	617	938	2,422
総還元性向	23.3%	21.4%	27.8%	118.0%	124.1%
1株当たり配当額(円)	12	13	14	15	16
配当性向	25.4%	23.2%	23.9%	70.8%	29.8%

(注)1. 2024/1期は計画値を参考情報として記載 2. 1株当たり配当額、配当性向は決議期ベースで記載

4-1. 会社概要

会社名	ポールトゥウィンホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 橘 鉄平
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
設立	2009年2月2日
資本金	12億3,906万円
グループ従業員数	7,287名（うち、正社員数 2,998名） ※2023年1月31日現在
上場市場／コード	東京証券取引所プライム市場（証券コード:3657 銘柄略称:ポールHD）
事業内容	<p>当社及び連結子会社41社で構成されるグループ全体の事業活動の支配・管理及びこれに付帯または関連する業務</p> <p>■ 当社グループの主な事業 サービス・ライフサイクルソリューション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国内ソリューション <ul style="list-style-type: none"> - Eコマース分野: モニタリング、カスタマーサポート - ゲーム分野: デバッグ、カスタマーサポート、ローカライズ、海外進出支援 - Tech分野: 第三者検証、環境構築、サーバー監視、データセンター運営、キッティング ● 海外ソリューション <ul style="list-style-type: none"> - デバッグ、ローカライズ、音声収録、カスタマーサポート、製品開発サポート、グラフィック開発 ● メディア・コンテンツ <ul style="list-style-type: none"> - グラフィック開発、ゲームパブリッシング、アニメ制作、マーケティング支援 - バリアフリー字幕・音声ガイド制作

(2023年4月30日現在)

4-2. グループの構成(連結子会社41社)

PTW

国内ソリューション

- ポールトゥウィン 株式会社
 - 株式会社 MSDホールディングス
 - 株式会社 MIRAI Service Design
 - 株式会社 Ninjastars
- PTWジャパン 株式会社
 - 株式会社 デルファイサウンド

海外ソリューション

- PTW International Holdings Limited
 - PTW Shanghai Co., Ltd.
 - PTW America, Inc.
 - PTW International UK Limited
 - PTWI India Private Limited
 - PTW (Singapore) Pte. Ltd.
 - PTW Korea Co., Ltd.
 - SIDE UK Limited
 - PTW Romania SRL.
 - PTW International (Malaysia) Sdn. Bhd.
 - SIDE LA, LLC
 - PTW Canada Solutions, Inc.
 - 1518 Studios, Inc.
 - OneXP LLC
 - OneXP UK Limited
 - 1518 Studios Rus LLC
 - SIDE France SAS
 - PTW New Zealand Limited
 - PTW Brazil LTDA
 - PTWI Mexico, S. de R.L. de C.V.
 - PTWI Poland LLC
 - PTW Ireland Limited
 - PTWI Spain SLU
 - PTW Portugal, Unipessoal Lda.
 - PTWI Australia Pty Ltd
 - PTWI Philippines, Inc.
 - POLE TO WIN VIET NAM JOINT STOCK COMPANY

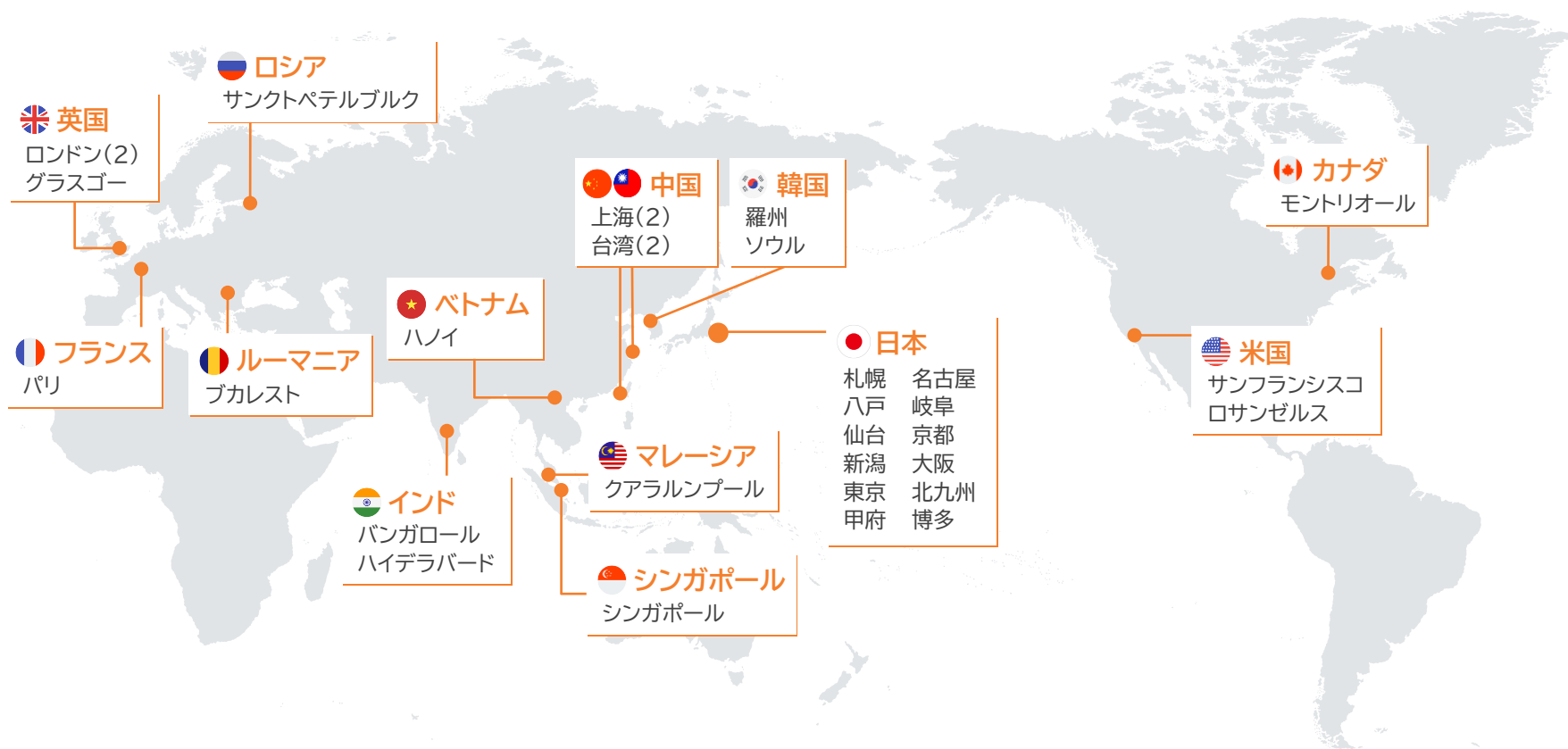
メディア・コンテンツ

- 株式会社 HIKE
 - Panda Graphics TAIWAN INC.
 - Panda Graphics(Shanghai) Technology Co., Ltd.
 - 株式会社 CREST JOB
 - CREST company Inc
 - 株式会社 アクアプラス
 - 株式会社 フィックスレコード
- Palabra 株式会社

4-3. 事業拠点

PTW

国内12都市 海外12カ国20拠点 で事業展開



(2023年4月30日現在 未稼働の国、拠点を除く)

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」(Forward-looking Statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。